

2027年問題にどう対処する？

＼従業員数1000名以上の企業に所属する607名に聞いた！／

基幹システム・ ERP に関する調査結果

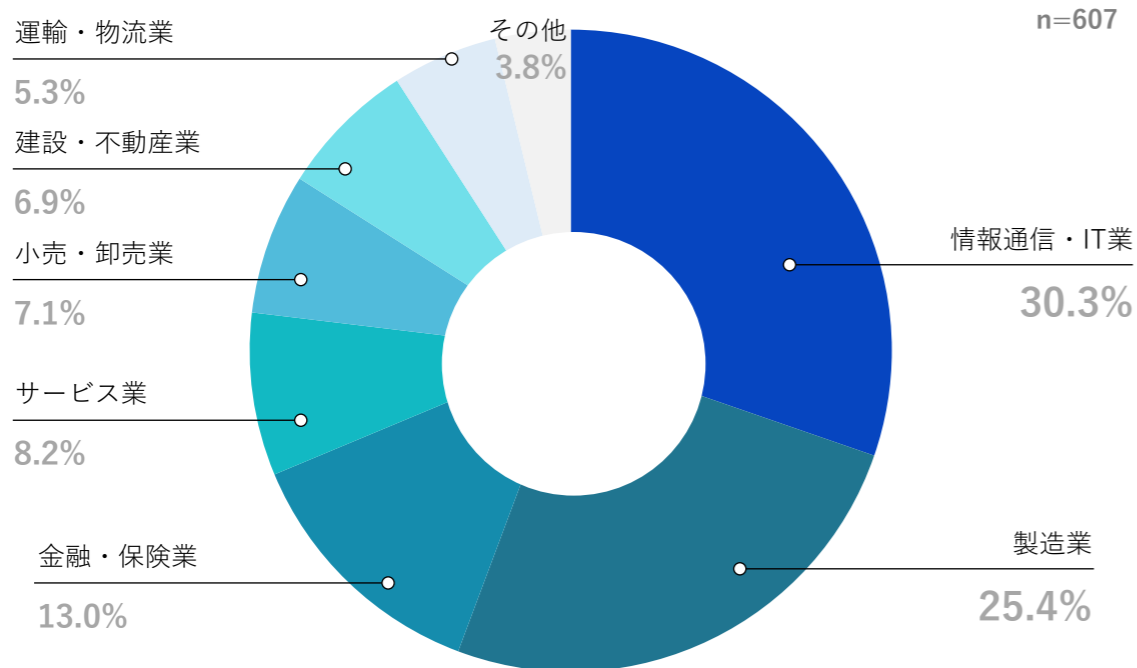
2025年度上期調査



はじめに

企業経営の中核を担う基幹システムやERPは、「業務効率化」「データ活用」「内部統制の強化」といった経営課題を解決するための重要なインフラとして注目されています。しかし実際には、既存システムの老朽化や部門ごとの個別最適、導入コストや運用負担の増大など、多くの企業が共通する悩みを抱えています。特に「システムの崖」や「2027年問題」を目前にし、システム更新やクラウド化の是非に直面する企業は少なくありません。そこで本ホワイトペーパーでは、**基幹システム・ERPの導入状況や企業が直面している課題などについて、607名に行ったアンケート結果をご紹介します。**各設問ごとに有効回答者数が異なるため、設問ごとに有効回答者数を明記しています（※弊社実施のインターネット調査：従業員数1000名以上の企業に在籍する607名の男女を対象に2025年8月実施）

回答者の業界割合

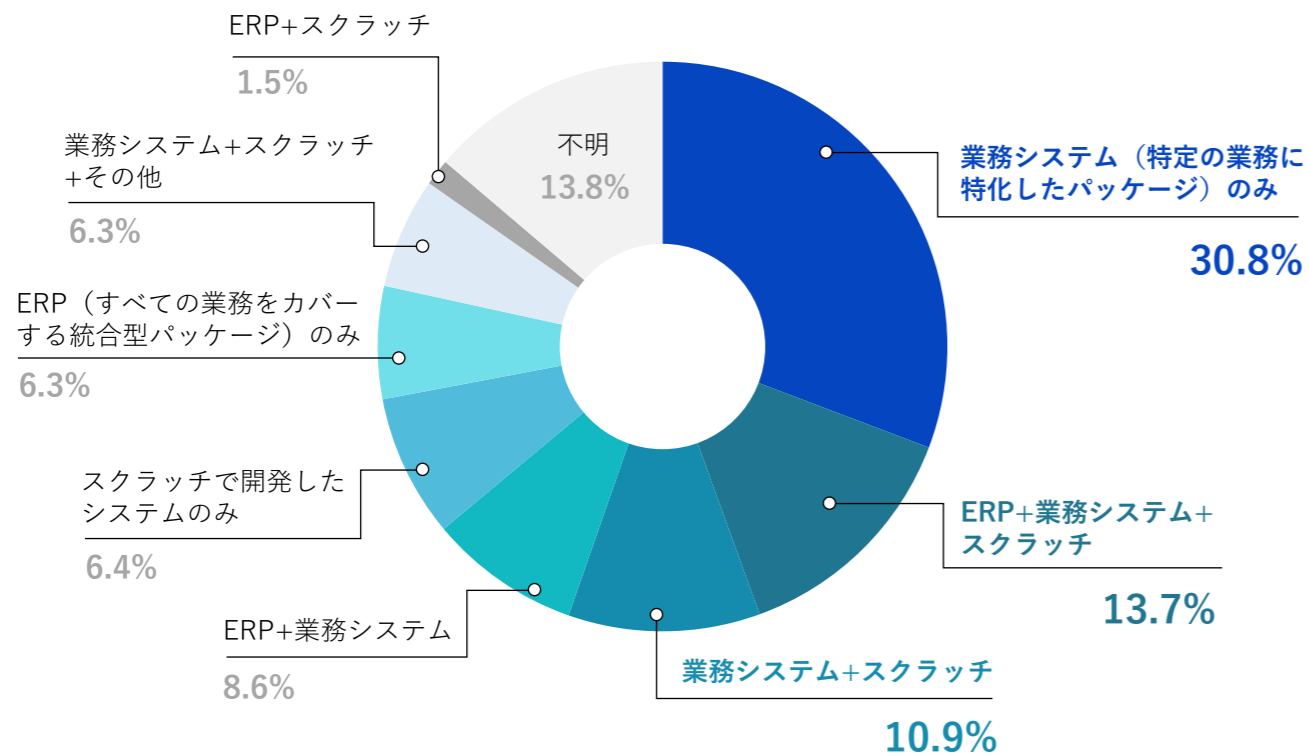


CONTENTS

はじめに	P2
基幹システムの状況と導入形態	P3
導入しているERPの製品名と導入年	P4
ERPの導入目的と満足度	P5
現在のERPにおける課題	P6
ERPリプレイス時に重視したいこと/活用したい支援	P7
SAP ERP6.0の保守終了後のリプレイス計画有無	P8
SAP ERP6.0の保守終了後に検討している製品とその理由	P9
基幹システムやERPの導入・リプレイスならパナソニック デジタルへ	P10

現在の基幹システムの状況を教えてください

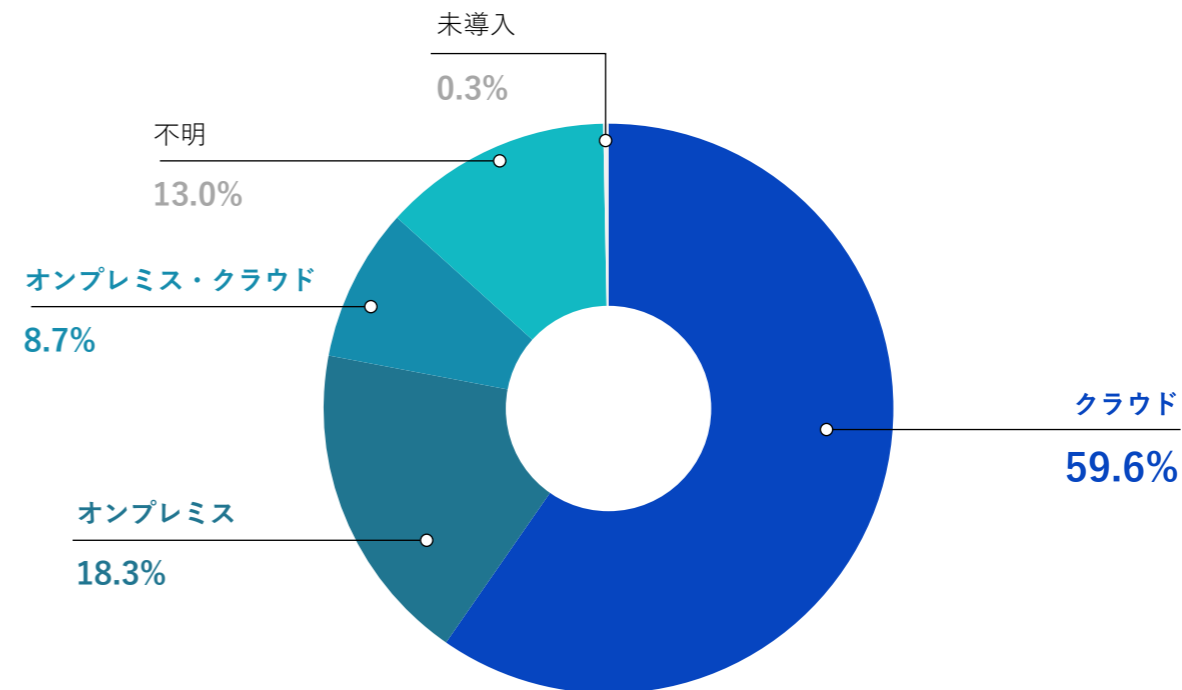
n=607



基幹システムは「業務システムのみ」が最多で30.8%。次いで「ERP+業務システム+スクラッチ」13.7%となっています。「業務システム+スクラッチ」は10.9%であり、ERP単独利用は6.3%程度に留まっています。多くの企業は複数システムを組み合わせたハイブリッド運用を行っており、保守性やデータ統合が今後の大きな課題となりそうです。

基幹システムの導入形態を教えてください

n=607

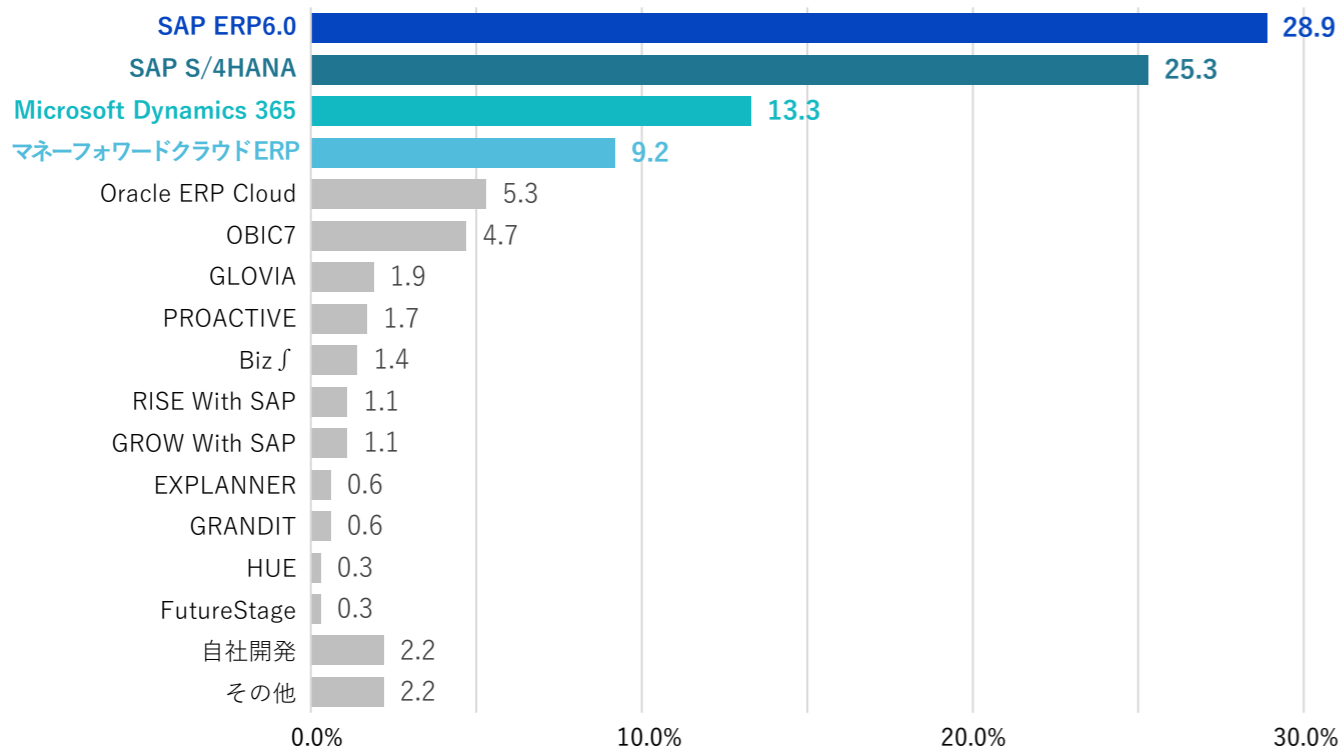


基幹システムの導入形態はクラウドが59.6%と主流で、オンプレミスは18.3%に留まります。ハイブリッド型（オンプレ+クラウド）は8.7%でした。セキュリティ要件や既存資産との互換性を理由にオンプレミス運用を維持する企業も多く残っていると推測できます。

導入しているERPの製品名を教えてください

有効回答数：360

ERP導入企業のうち、有効回答数360の調査結果

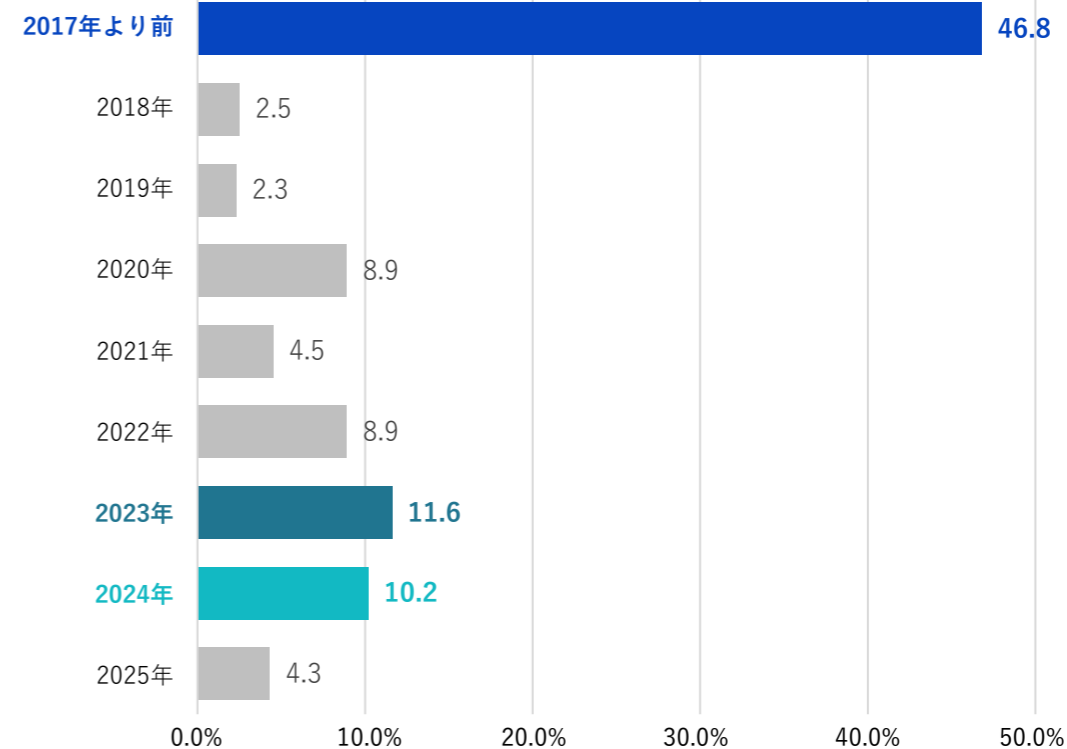


ERP導入済みの中では2027年に保守が終了する「SAP ERP6.0」の28.9%、「SAP S/4HANA」25.3%が突出し、次いで「Microsoft Dynamics 365」13.3%、「マネーフォワードクラウド」が9.2%と続いています。一方で「OBIC7」「Oracle ERP Cloud」など国産・外資系ERPは数%台に留まり、「EXPLANNER」「GRANDIT」などは1%未満と回答率が低い状況です。

ERPの導入年を教えてください

有効回答数：360

ERP導入企業のうち、有効回答数360の調査結果

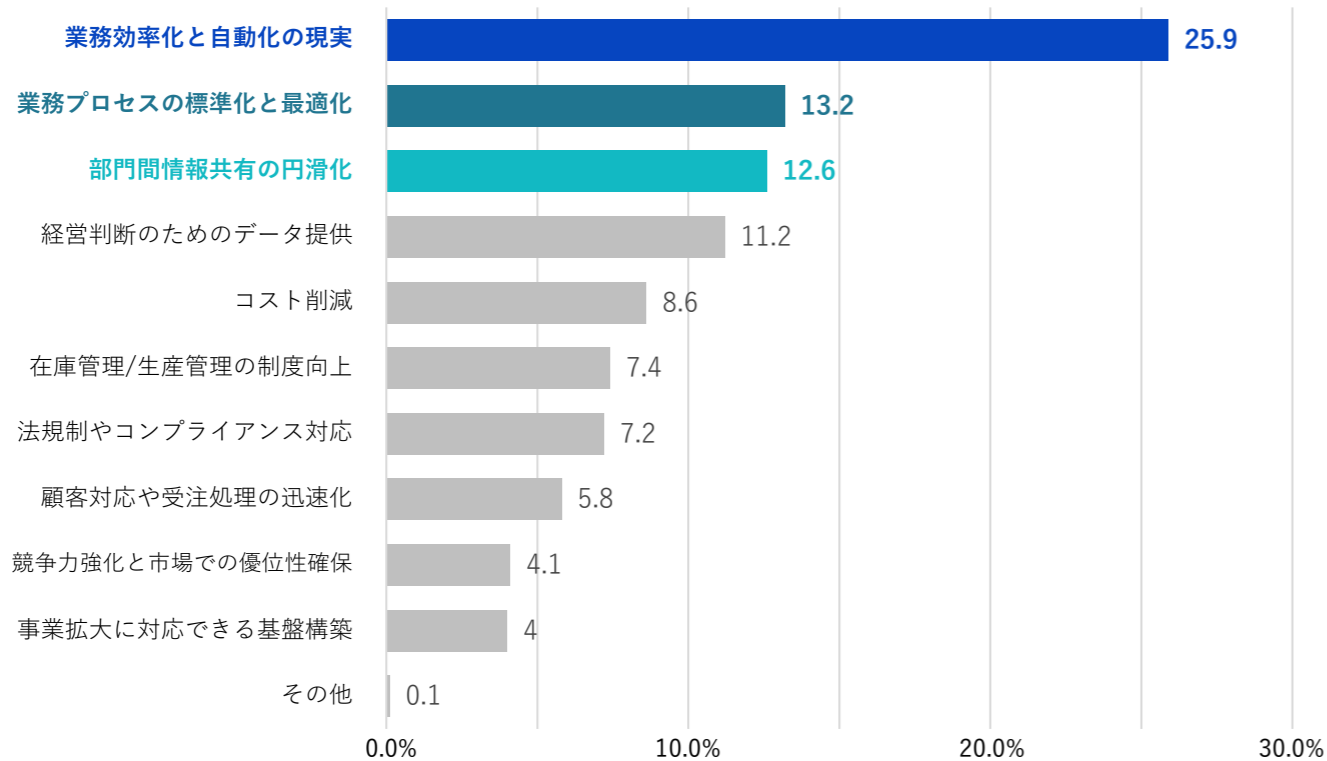


ERP導入は「2017年より前」に集中しており、2020年以降は毎年一定の導入が見られます。特に2023年（11.6%）、2024年（10.2%）は比較的高い導入割合となっており、直近での導入加速が伺えます。

ERPの導入目的を教えてください

複数回答可／有効回答数：425

ERP導入企業のうち、有効回答数425の調査結果

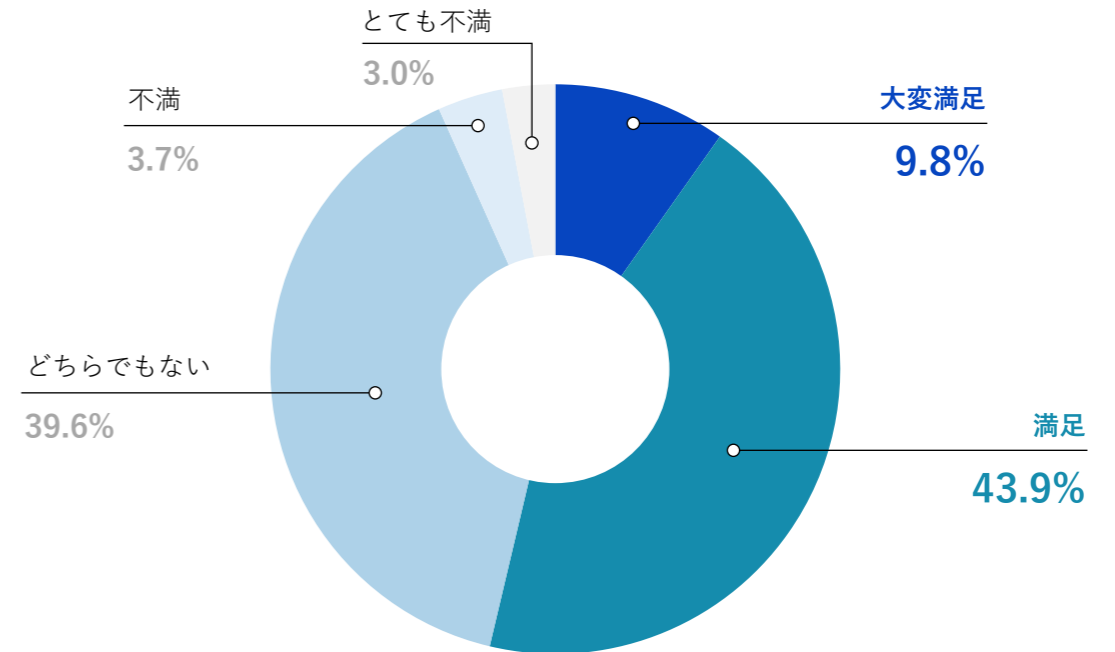


ERP導入の最大の目的は「業務効率化と自動化の実現」（25.9%）、続いて「業務プロセスの標準化と最適化」（13.2%）や「部門間情報共有の円滑化」（12.6%）が重視され、ERPを組織全体での運用し、業務効率化を実現したいという企業の意図がわかります。「経営判断のためのデータ提供」（11.2%）や「コスト削減」（8.6%）も重要視される一方、「競争力強化」や「事業拡大対応」は低い結果となっています。

ERP導入効果に対する満足度を教えてください

有効回答数：164

ERP導入企業のうち、有効回答数360の調査結果

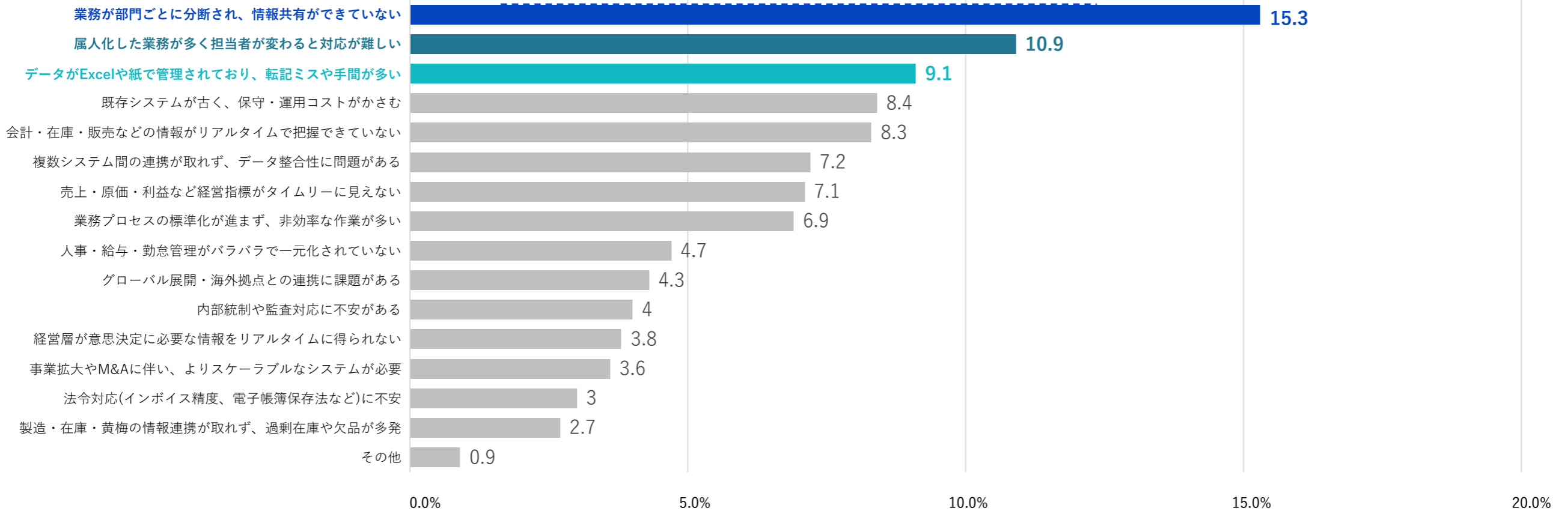


結果を見ると、「大変満足（9.8%）」「満足（43.9%）」が合計で約53.7%と半数を超えています。一方で、「どちらでもない」が39.6%、「不満（3.7%）」「とても不満（3.0%）」も少数ですが存在しており、ERPに関しては運用や活用方法に課題が残っているようです。

現在のERPにおける課題を教えてください。

複数回答可／有効回答数：401

ERP導入企業のうち、有効回答数401の調査結果

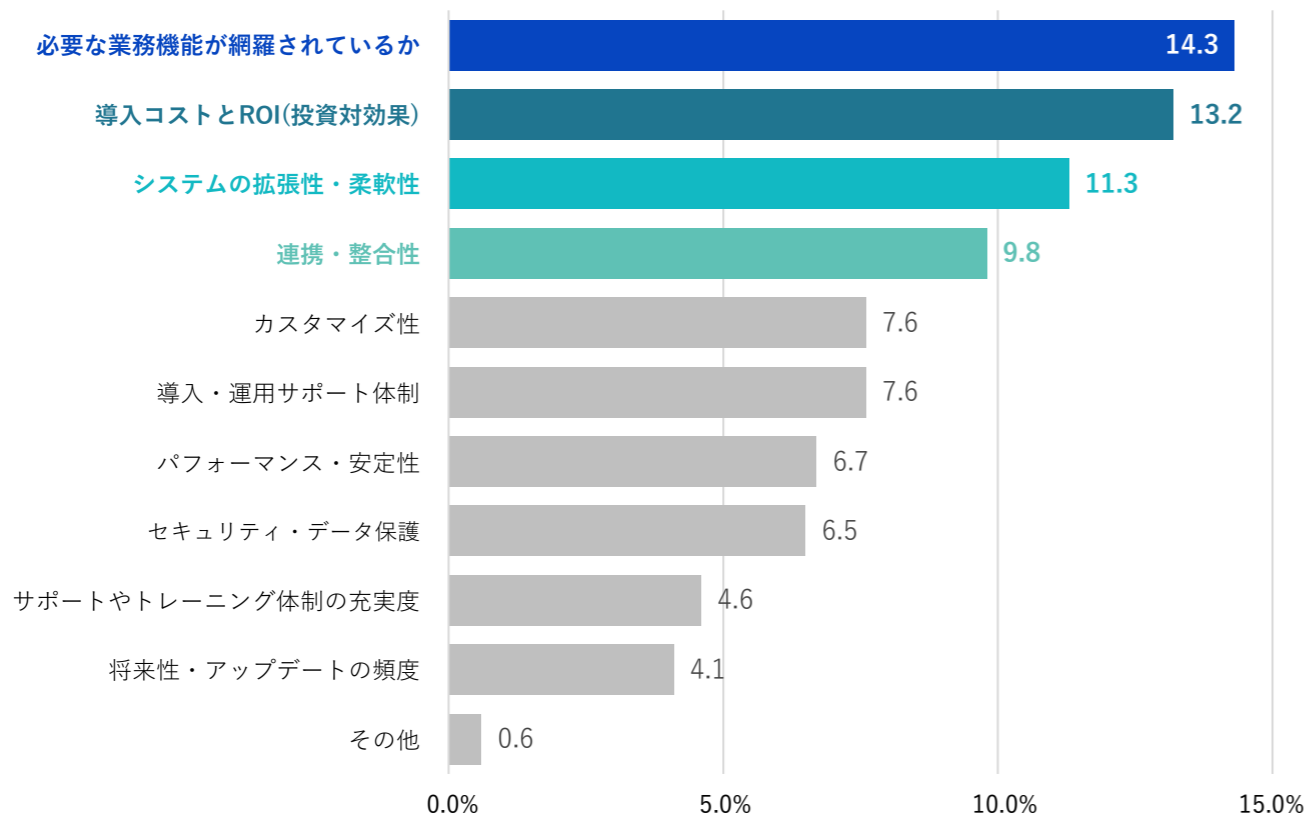


「部門ごとの情報分断」「属人化による引継ぎ時の対応の難しさ」「Excel依存による非効率」といった課題が依然として存在することが分かります。また、会計・在庫・販売などのデータがリアルタイムで把握できない、内部統制や監査対応に不安があるなど、経営判断に直結する情報活用面での不足も見られます。業務効率化や標準化の難しさが共通の課題となっているようです。これらの課題を解決するには、**単なるERP導入だけでは解決できず、データ統合や業務プロセスの再設計を伴った「活用」を見据えた取り組み**が不可欠だと考えられます。

次回のERPリプレイス時に重視したいことは何ですか？

複数回答可／有効回答数：408

ERP導入企業のうち、有効回答数425の調査結果

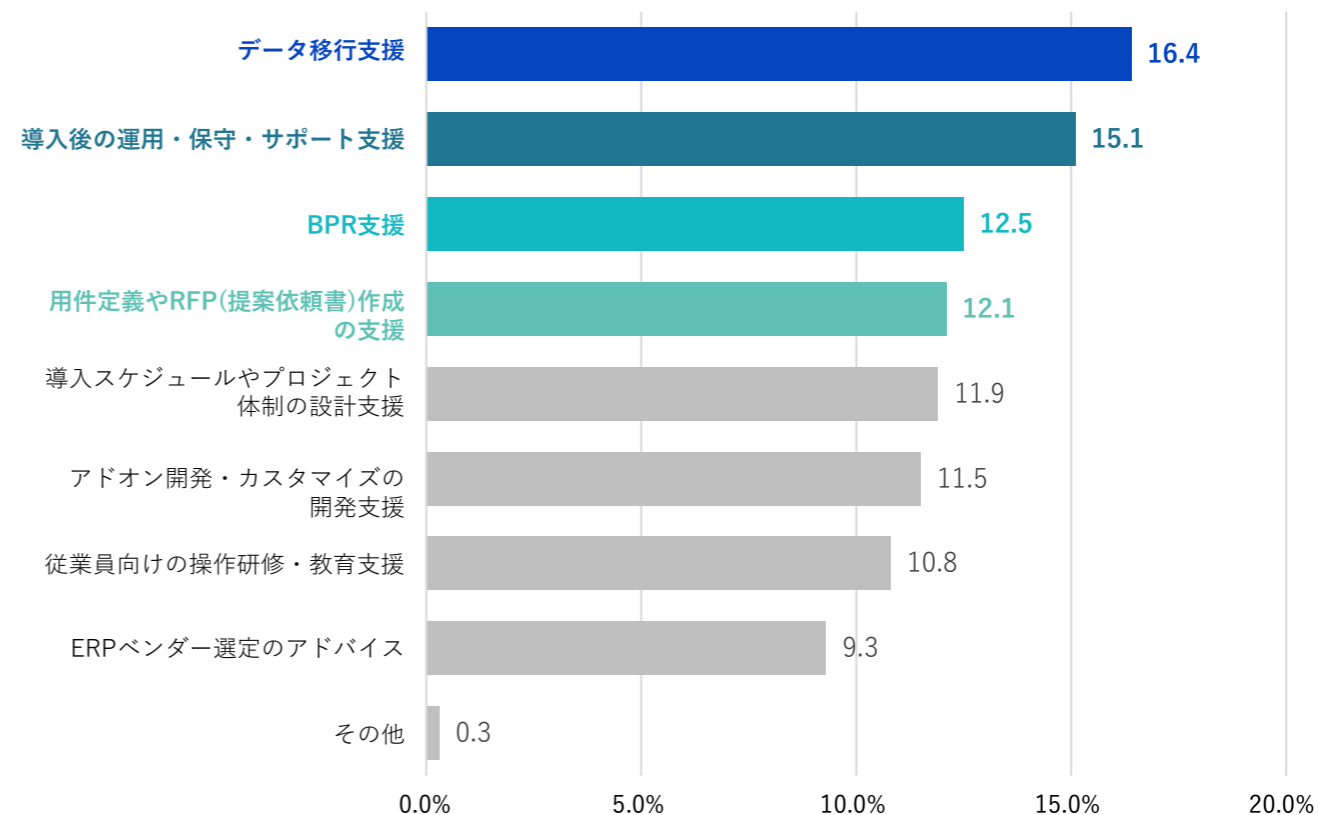


ERPリプレイス時のポイントは「業務機能の網羅性」「導入コストとROI」が最重視され、次いで「拡張性・柔軟性」「連携・統合性」が重視される傾向が見られます。カスタマイズ性やサポート体制も重視され、長期運用を見据えた導入を検討している層が多いといえそうです。

次回のERPリプレイス時に活用したい支援は何ですか？

複数回答可／有効回答数：537

ERP導入企業のうち、有効回答数537の調査結果

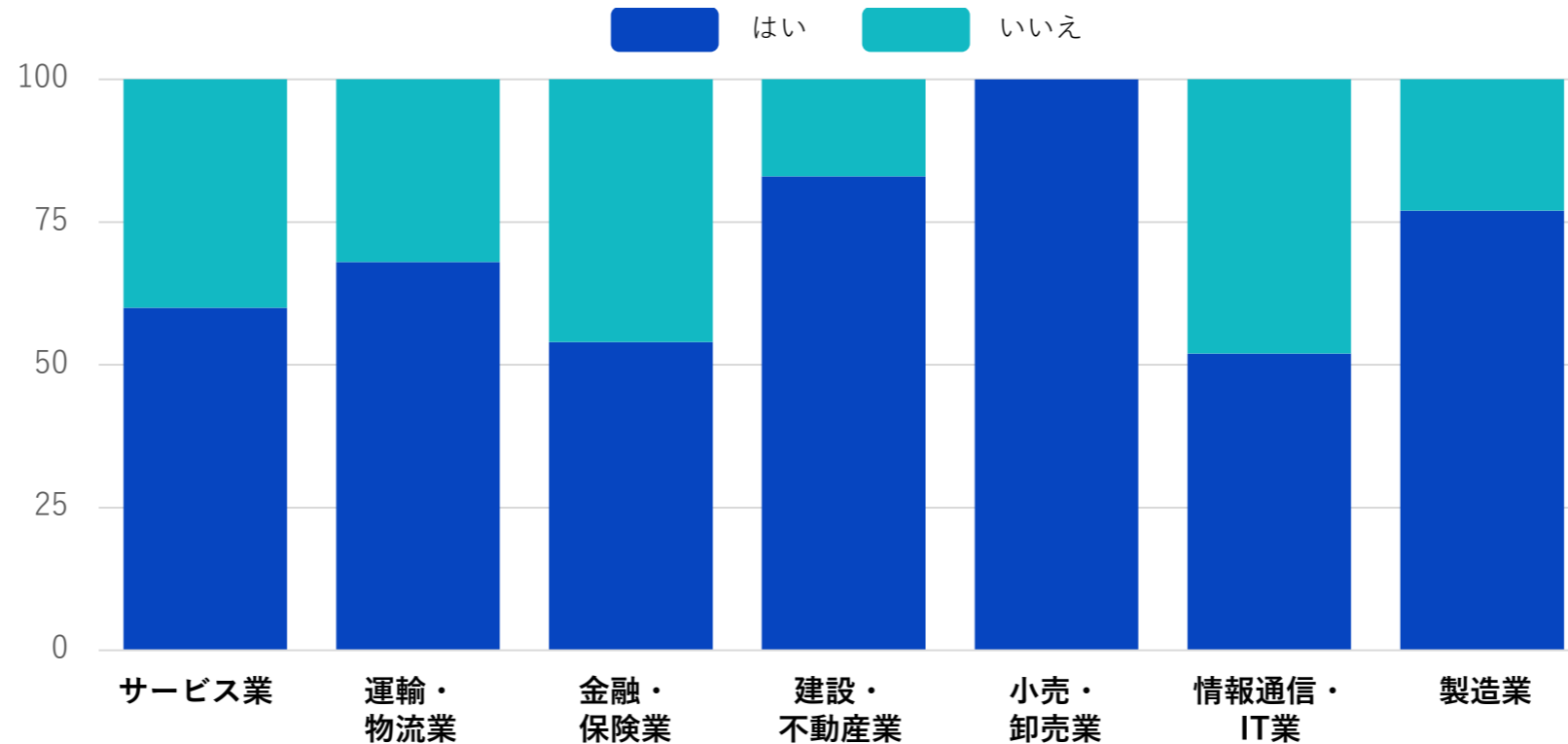


ERP活用時に最も求められる支援は「データ移行」で、既存環境からの円滑な移行が最大の課題といえます。次いで「運用・保守サポート」が重視され、導入後の安定稼働への不安が表れています。また「BPR支援」「要件定義やRFP作成支援」など上流工程での伴走も強く求められ、システム導入を超えた業務改革視点の重要性が示唆されます。

SAP ERP6.0の保守終了後のリプレイス計画は立てていますか？

有効回答数：116

ERP導入関与者かつSAP ERP 6.0利用中の116名の調査結果



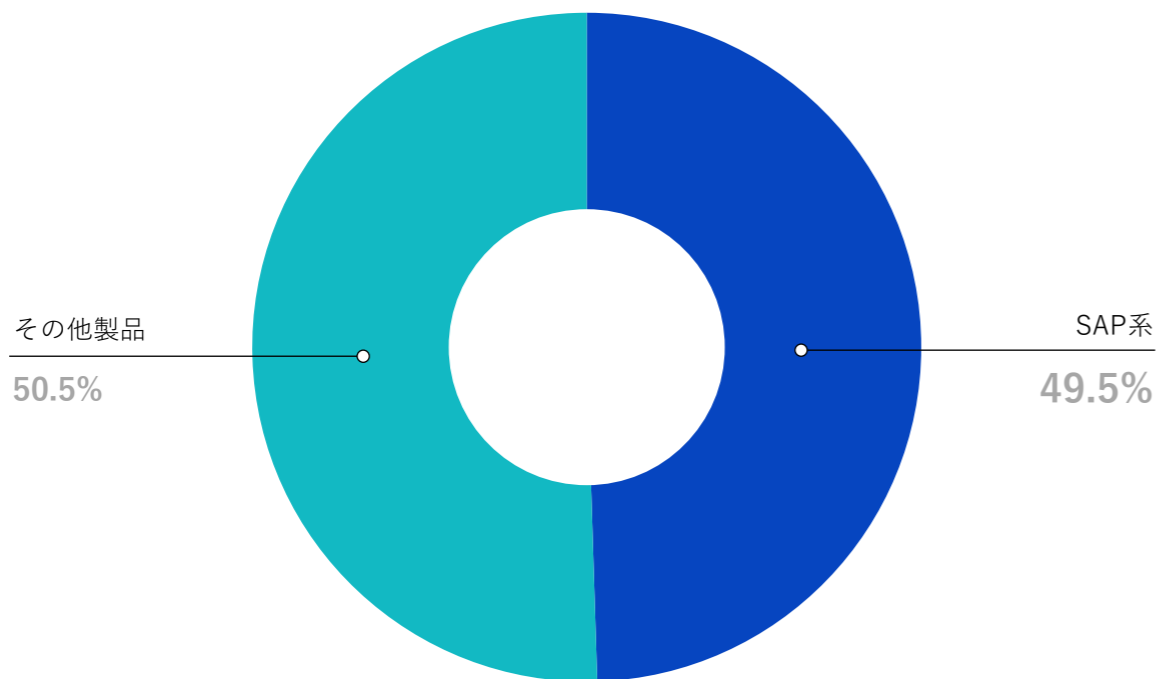
サービス業は「はい」が過半数ながら「いいえ」も4割強あり、刷新優先度の二極化が見られます。運輸・物流業は約7割が計画済みで、業務効率化やサプライチェーンの安定化への意識が高いと考えられます。金融・保険業は「いいえ」が多めで、既存システムの延命利用や投資判断の慎重さが背景にありそうです。建設・不動産業は8割以上が計画済みで、プロジェクト管理効率化の必要性が強いことが背景にあると推察されます。小売・卸売業は全て「はい」となり、顧客管理・在庫管理のDX化が不可欠な姿勢を示しています。一方、情報通信・IT業は意外にも「いいえ」が約半数あり、自社開発や多様なシステム選択肢が影響している可能性があります。製造業は7割超が計画済みで、生産管理や品質保証の基幹システム刷新を重視しているといえます。

SAP ERP6.0の保守終了後に検討している製品とその理由を教えてください。

SAP ERP6.0利用中かつ保守終了後に検討している製品がある224名の回答

複数回答可／有効回答数：224

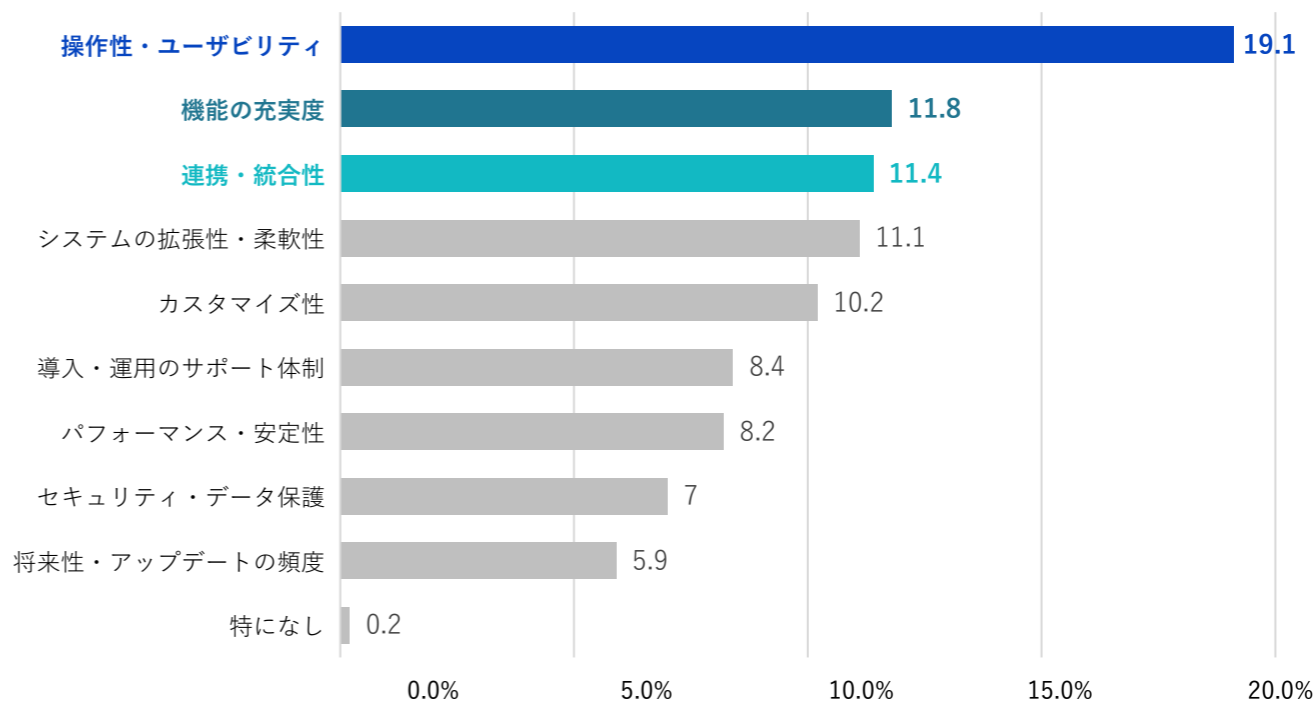
複数回答可のため、選択肢の合計は有効回答数（224件）を上回ります



SAP ERP6.0利用中かつ保守終了後に検討している製品がある260名の回答

複数回答可／有効回答数：260

複数回答可のため、選択肢の合計は有効回答数（260件）を上回ります



SAPを継続利用したい層が一定数存在する一方で、他ベンダー製品へ移行を検討する動きも同程度に強いといえます。これは、既存資産を活かしつつ移行リスクを抑えたい企業と、コスト削減や新機能重視で外部製品を選びたい企業の二極化を示唆していると言えます。

SAP ERP6.0保守終了後の製品検討理由としては、「操作性・ユーザビリティ」（19.1%）が最も重視され、次いで「機能の充実度」（11.8%）、「連携・統合性」（11.4%）が続きます。また「拡張性・柔軟性」「カスタマイズ性」も一定の割合を占め、利便性と業務適合性を両立できる製品選びが重視されていることが分かります。

基幹システムやERPの導入・リプレイスならパナソニック デジタルへ

ERPや基幹システムの現状調査から、多くの企業が「老朽化」「人材不足」「複雑化したシステム運用」といった共通課題に直面していることが明らかになりました。特に2027年問題を目前に控え、リプレイスやクラウド移行を“先送りできない経営課題”と捉える企業は増えています。しかし、最適な製品選定や移行計画には専門的な知見と伴走支援が欠かせません。パナソニック デジタル株式会社は豊富な実績とサポート体制で、導入から運用までを一気通貫で支援します。特に、ERPのリプレイス時に活用したい支援として回答が多かった「**データ移行**」「**運用保守**」「**BPR支援**」については実績が多数ありますので、導入・リプレイスをご検討の際は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

基幹システムやERPに関して以下にあてはまる場合にはぜひご相談ください

SAP ERP6.0保守終了後の計画がなく、何から始めるべきかわからない

ERPの導入、リプレイスに際してデータ移行や運用保守、BPR支援サポートを受けたい

導入から運用までワンストップで支援してほしい

お問い合わせはこちら



ご連絡先

パナソニック デジタル株式会社

大阪本社 TEL：06-6906-2801 住所：〒530-0053 大阪府大阪市北区末広町2番40号 Panasonic XC OSAKA

東京本社 TEL：03-5148-5634 住所：〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 住友不動産汐留浜離宮ビル23階

Panasonic